



令和7年度 学校便り

与論中だより

令和7年9月30日 与論町立与論中学校

校訓	誠
協力	自
体力	調
気力	造

りくりよくきょうしん

戮力協心

～感動の体育大会～

校長 吉松 浩志

9月14日、第78回体育大会を行いました。雨の影響で中断することもありましたが、無事に予定していたプログラムを全て発表することができました。

今年の大会スローガンは「戮力協心 与中の底力 今ここに!!」。「戮力協心（りくりよくきょうしん）」とは、「心を一つにして力を合わせ、一致協力して物事に取り組む」という意味の四字熟語です。この日の、そしてこの日までの生徒たちの姿は、まさにこの大会スローガンそのものでした。2週間という短い準備期間で、これほど素晴らしい体育大会を創り上げられたのは、「戮力協心」を胸に主体的に取り組んだ生徒たち自身の頑張りがあったからにほかなりません。

全体練習では、保体委員長の関系琉衣さん、副委員長の西田一心さんを中心に、全体を見ながら課題を見つけ、改善点を示し、一つ一つ修正を重ねていました。生徒自身が互いに声を掛け合いながら熱心に練習する姿は、見ていてとても頼もしいものでした。「この体育大会は自分たちが主役、自分たちの手で成功させる」、そんな意気込みが、練習の姿からひしひしと伝わりました。

また、応援団のリーダーたちも各団を力強く引っ張ってくれました。今年のリーダーは赤組団長池田明日登さん、副団長永野杏海さん、白組団長大馬幸華さん、副団長原田武蔵さんです。夏休みから準備を進め、連日の暑さの中、それぞれの団をまとめ上げ、熱のこもった応援演舞を完成させてくれました。その堂々とした姿には、大きな感動をもらいました。団員一人ひとりの思いがこもった演舞には、各団の「個性」と「一体感」が凝縮されており、見事としか言いようがありませんでした。

さらに、今年は、選手種目において、1年生の中野竣太さん、2年生の杉健太郎さんが1500mで新記録を樹立し、「与中の底力」が発揮されました。

体育大会を終え、私の心に残っているのは、勝敗にかかわらず、仲間を全力で応援する姿、応援を受け、一生懸命に種目に取り組む姿、係の仕事や自分の役割に責任を持って取り組む姿、そんな全校生徒一人ひとりのまぶしく輝く姿です。また一つ、私の心にも大きな感動を残してくれた生徒の皆さんに感謝しています。

今年も、大変暑い中、生徒たちに温かい声援を送ってくださった保護者や地域の皆様、ありがとうございました。また、大会運営に多大なご協力をいただきました、PTA保体部の皆様、ありがとうございました。

しんりょうとう か

新涼灯火

～学習に打ちこむ秋に～

今年から本校では、通知表を年2回発行することになりました。前期通知表は9月30日に発行されます。前期の学習を振り返り、後期に向けた目標を立てましょう。

学校で学び、家庭で復習することで、学力は定着します。学校での授業に真剣に取り組むことはもちろんのこと、授業内容の復習や苦手分野の克服のために家庭学習は欠かせません。これから少しずつ秋らしく、学習にも適した季節になっていきます。前期通知表を機会に、学習に力を入れていきましょう。

9月30日（火）、与論町内の小・中・高校の先生方が本校に集まり、研修会を行います。生徒のさらなる学力向上を目指し、先生方の指導方法を研究することがねらいの研修会です。小・中・高校が連携し、生徒の学力向上のためによりよい指導ができるよう、先生たちも日々研鑽を重ねています。

「戮力協心」～与中の底力 今ここに！！～

9月14日(日)に第78回与論中学校体育大会が開催されました。体育大会スローガン『戮力協心』のもと、子ども達は、お互いを信じ全力で学級(仲間)や赤白団のために頑張っていました。応援団も素晴らしい演舞を披露してくれました。

多くの保護者・地域・来賓の皆さんの声援が生徒の頑張る力になりました。



職員の紹介

伊達舞佑子先生が9月30日で退職となります。1年部に所属し、特別支援学級の授業を主に担当してもらいました。有り難うございました。

永井美葵先生が9月30日から復帰されます。1年部に所属しますので、宜しくお願い致します。

10月の行事予定

月	日	曜	行 事 等	月	日	曜	行 事 等
10	2	木	地区総体駅伝大会(奄美)	10	10	金	生徒会立会演説会・選挙, 教育実習開始
10	6	月	2年十五夜踊り見学(琴平神社境内)	10	28	火	全校一斉読書
10	7	火	1年選択制郷土学習	10	30	木	文化祭最終練習(各学年)・会場確認
10	8	水	3年実力テスト(～9日迄)	10	31	金	文化祭